

証券コード8600  
(発送日) 令和7年6月4日  
(電子提供措置の開始日) 令和7年5月30日

## 株主各位

香川県高松市亀井町7番地1  
**トモニホールディングス株式会社**  
代表取締役社長兼CEO 中村武

# 第15期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第15期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申しあげます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下のウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいますようお願い申しあげます。

当社ウェブサイト株主  
総会招集ご通知掲載サイト

<https://www.tomony-hd.co.jp/ir/stock/general.html>



また、電子提供措置事項は、当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下よりご確認くださいますようお願い申しあげます。

東京証券取引所ウェブサイト  
東証上場会社情報サービス

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



※上記の東証ウェブサイトにアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「トモニホールディングス」又は「コード」に当社証券コード「8600」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面又はインターネット等により議決権行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討くださいまして、後記の「議決権行使についてのご案内」をご参照のうえ、令和7年6月24日（火曜日）午後5時30分までに議決権行使してくださいますようお願い申しあげます。

敬具

## 記

1. 日 時 令和7年6月25日（水曜日）午前10時  
2. 場 所 香川県高松市木太町2191番地1  
高松国際ホテル 新館2階瀬戸の間  
(末尾の会場ご案内図をご参照ください。)

### 3. 目的事項

#### 報告事項

1. 第15期（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第15期（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）計算書類の内容報告の件

#### 決議事項

##### 第1号議案

剰余金処分の件

##### 第2号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選任の件

##### 第3号議案

監査等委員である取締役4名選任の件

##### 第4号議案

取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

以上

~~~~~  
◎電子提供措置事項に修正が生じた場合には、上記インターネット上の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載させていただきます。

◎書面交付請求をいただいた株主さまには、電子提供措置事項を記載した書面をあわせてお送りいたしますが、電子提供措置事項のうち、次に掲げる事項につきましては、法令及び当社定款第16条の規定に基づき、当該書面には記載しておりません。

- ① 事業報告の「当社の新株予約権等に関する事項」、「財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針」、「業務の適正を確保する体制及び当該体制の運用状況」、「特定完全子会社に関する事項」、「親会社等との間の取引に関する事項」、「会計参与に関する事項」、「その他」
- ② 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
- ③ 計算書類の「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」

したがいまして、当該書面に記載している事業報告、連結計算書類及び計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査等委員会が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。

## 議決権行使についてのご案内



当日株主総会に  
ご出席の場合



本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。

※代理人により議決権を行使される場合は、議決権を有する他の株主の方1名を代理人として行使する場合に限らせていただきます。この場合、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。

当日ご出席願えない場合は、下記の方法により、議決権を行使してくださいますようお願い申しあげます。



郵送で議決権を  
行使される場合



本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送くださいますようお願い申しあげます。

※郵送で議決権を行使された場合の議決権行使書面において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。

行使期限

令和7年6月24日（火曜日） 午後5時30分到着分まで



インターネット等で  
議決権を行使される場合



インターネット等で議決権を行使される場合は、次頁の注意点をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申しあげます。

行使期限

令和7年6月24日（火曜日） 午後5時30分受付分まで

## インターネット等で議決権を行使される場合の注意点

インターネット等により議決権を行使される場合は、下記事項をご了承のうえ、行使していただきますようお願い申しあげます。なお、書面とインターネット等により、重複して議決権を行使された場合は、インターネット等によるものを有効な議決権行使とさせていただきます。また、インターネット等により、複数回、議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使とさせていただきます。

記

### I インターネットによる議決権行使について

インターネットによる議決権行使は、下記のいずれかの方法によってのみ実施可能です。（ただし、毎日午前2時30分から午前4時30分までは取扱いを休止します。）

#### 1. QRコードを読み取る方法

(1) スマートフォンで議決権行使書用紙に記載されたログイン用QRコードを読み取ってください。議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」を入力することなく、**議決権行使ウェブサイト（アドレスhttps://evote.tr.mufg.jp/）**にログインすることができます。

\*「QRコード」は株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

(2) 以降は、画面の案内に従って議案に対する賛否をご入力ください。

(3) QRコードを用いずに議決権を行使する場合は、下記の「2. ログインID・仮パスワードを入力する方法」をご確認ください。

#### 2. ログインID・仮パスワードを入力する方法

(1) パソコン又はスマートフォンから**議決権行使ウェブサイト（アドレスhttps://evote.tr.mufg.jp/）**にアクセスしてください。

(2) 議決権行使ウェブサイトにおいて、議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご利用いただき、画面の案内に従って議案に対する賛否をご入力ください。

(3) 株主さま以外の第三者による不正アクセス（“なりすまし”）や議決権行使内容の改ざんを防止するため、「仮パスワード」は議決権行使ウェブサイト上で任意のパスワードへの変更が可能です。

#### 3. 留意事項

(1) パソコン又はスマートフォンによる議決権行使ウェブサイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信料等は、株主さまのご負担となります。

(2) インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使ウェブサイトがご利用できない場合もございます。ご不明な点等がございましたら下記のヘルプデスクへお問い合わせください。

### II 機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームについて

株式会社I CJが運営する議決権電子行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当社株主総会における電磁的方法による議決権行使の方法として、上記Iのインターネットによる議決権行使以外に、当該プラットフォームをご利用いただけます。

以上

システム等に関する  
お問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ヘルプデスク）  
フリーダイヤル 0120-173-027（受付時間9:00～21:00、通話料無料）

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 剰余金処分の件

剰余金の処分につきまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

#### 期末配当に関する事項

当社は、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆さまに対する利益還元を経営上 の重要課題の一つとして位置づけたうえで、経営体質の一層の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

第15期の期末配当につきましては、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、当期の業績及び今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

#### (1) 配当財産の種類

金銭といたします。

#### (2) 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金9円50銭といたしたいと存じます。この場合の配当総額は、1,827,718,376円となります。

なお、中間配当金として1株につき金7円00銭をお支払いしておりますので、これを合わせた当期の年間配当金は1株につき金16円50銭となり、前期に比べて1株につき金5円50銭の増配となります。

#### (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

令和7年6月26日といたしたいと存じます。

## 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案においては同じ。）全員（8名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、取締役8名（うち社外取締役1名）の選任をお願いいたしたいと存じます。

本議案につきましては、監査等委員会で検討がなされ、各候補者は当社の取締役として適任であるとの意見表明を受けております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏 名     |         |          |           | 現在の当社における地位及び担当      | 取締役会出席状況         |
|-------|---------|---------|----------|-----------|----------------------|------------------|
| 1     | なか<br>中 | むら<br>村 | たけし<br>武 | 再任<br>男 性 | 代表取締役社長兼CEO（最高経営責任者） | 25/25回<br>(100%) |
| 2     | ばん<br>板 | どう<br>東 | とよ<br>豊  | ひこ<br>彦   | 代表取締役副社長             | 25/25回<br>(100%) |
| 3     | あり<br>有 | き<br>木  | ひろし<br>浩 | 新任<br>男 性 | —                    | —                |
| 4     | ふじ<br>藤 | い<br>井  | ひと<br>仁  | み<br>三    | 常務取締役経営企画部長          | 25/25回<br>(100%) |
| 5     | き<br>喜  | おか<br>岡 | ひとし<br>均 | 再任<br>男 性 | 常務取締役リスク・コンプライアンス部長  | 19/19回<br>(100%) |
| 6     | かな<br>金 | おか<br>岡 | のり<br>紀  | よし<br>嘉   | 新任<br>男 性            | —                |
| 7     | なが<br>長 | お<br>尾  | じゅん<br>純 | 新任<br>男 性 | —                    | —                |
| 8     | いの<br>井 | うえ<br>上 | よし<br>佳  | あき<br>昭   | 取締役（社外）              | 22/25回<br>(88%)  |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                      | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 所持する当社株式の数 |
|-------|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1     | なかむら たけし<br>中村 武<br>(昭和38年7月23日生) | <p>昭和61年4月 日本銀行入行<br/> 平成10年5月 同行政策委員会室秘書課調査役<br/> 平成11年7月 同行大阪支店営業課調査役<br/> 平成14年7月 同行経営企画室総務課調査役<br/> 平成16年4月 同行経営企画室総務課企画役<br/> 平成16年7月 同行政策委員会室 業務・組織運営担当 企画役<br/> 平成18年8月 同行文書局企画役<br/> 平成19年4月 同行文書局参事役<br/> 平成21年7月 同行高松支店長<br/> 平成22年7月 同行金融機構局参事役<br/> 平成24年5月 同行業務局審議役<br/> 平成25年5月 同行業務局長<br/> 平成27年6月 同行文書局長<br/> 平成29年4月 同行退職<br/> 平成29年6月 当社代表取締役専務<br/> 平成30年6月 当社代表取締役社長兼CEO (最高経営責任者) (現任)<br/> 令和6年8月 トモニシスistemサービス(株)代表取締役社長 (現任)<br/> (重要な兼職の状況)<br/> トモニシスistemサービス(株)代表取締役社長<br/> (候補者とした理由)<br/> これまで当社の取締役社長兼CEO (最高経営責任者)として当社グループの経営を担っており、強いリーダーシップでグループ全体を牽引してきた実績と日本銀行において高松支店長、業務局長、文書局長等を務めてきた豊富な経験と高い見識等を踏まえ、引き続き、取締役として適任であると判断しました。</p>                                 | 52,200株    |
| 2     | ばんどうとよひこ<br>板東豊彦<br>(昭和44年9月29日生) | <p>平成5年4月 (株)徳島銀行 (現 (株)徳島大正銀行) 入行<br/> 平成17年2月 同行洲本支店長<br/> 平成19年8月 同行東京支店長兼東京事務所長<br/> 平成21年4月 同行人事部長<br/> 平成22年6月 同行執行役員人事部長<br/> 平成23年6月 同行取締役執行役員人事部長<br/> 平成24年6月 同行取締役執行役員総合企画本部長兼リスク統括本部長<br/> 平成25年6月 同行取締役常務執行役員総合企画本部長兼リスク統括本部長<br/> 平成26年6月 同行取締役常務執行役員総合企画本部長兼審査本部長<br/> 平成27年6月 同行常務取締役総合企画本部長兼審査本部長<br/> 平成28年6月 同行専務取締役審査本部長<br/> 平成30年6月 同行代表取締役専務審査本部長<br/> 令和2年1月 同行専務取締役審査本部長<br/> 令和2年4月 同行代表取締役専務<br/> 令和2年6月 同行代表取締役頭取 (現任)<br/> 当社取締役副社長<br/> 令和2年10月 当社代表取締役副社長 (現任)<br/> (重要な兼職の状況)<br/> (株)徳島大正銀行代表取締役頭取<br/> (候補者とした理由)<br/> これまで当社の取締役副社長として当社グループの経営を担うとともに、当社の子会社である(株)徳島大正銀行の取締役頭取として銀行子会社の経営を担っており、強いリーダーシップでグループ全体及び銀行全般を牽引してきた実績と高い見識等を踏まえ、引き続き、取締役として適任であると判断しました。</p> | 23,900株    |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                        | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 所有する<br>当社株式の数 |
|-------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3     | あり き ひろし<br>有木 浩<br>(昭和40年7月18日生)   | <p>平成元年4月 (株)香川銀行入行</p> <p>平成16年8月 同行国分寺支店長</p> <p>平成18年2月 同行飯山支店長兼綾歌支店長</p> <p>平成21年4月 同行琴浦支店長</p> <p>平成23年2月 同行岡山南支店長</p> <p>平成25年8月 同行松山支店長</p> <p>平成26年4月 同行執行役員松山支店長</p> <p>平成27年6月 同行松山支店長</p> <p>平成28年6月 同行丸亀支店長兼丸亀西支店長兼丸亀支店土器町出張所長</p> <p>平成30年6月 同行執行役員丸亀支店長兼丸亀西支店長兼丸亀支店土器町出張所長</p> <p>令和元年6月 同行取締役岡山支店長</p> <p>令和2年6月 同行常務取締役営業本部長</p> <p>令和3年6月 同行常務取締役融資本部長</p> <p>令和4年6月 同行常務取締役管理本部長</p> <p>令和5年6月 同行専務取締役企画本部長</p> <p>令和6年7月 同行専務取締役企画本部長兼与信管理部長</p> <p>令和7年2月 同行専務取締役企画本部長（現任）</p> <p>令和7年6月 同行取締役頭取（代表取締役）（就任予定）</p> <p>（重要な兼職の状況）<br/>(株)香川銀行取締役頭取（代表取締役） 令和7年6月就任予定</p> <p>（候補者とした理由）<br/>これまで当社の子会社である(株)香川銀行の専務取締役として銀行全般を牽引してきた実績と高い見識等を踏まえ、当社グループの更なる発展に貢献することができることから、取締役として適任であると判断しました。</p> | 23,400株        |
| 4     | ふじ い ひと み<br>藤井 仁三<br>(昭和39年4月11日生) | <p>昭和62年4月 (株)第一勵業銀行（現(株)みずほ銀行）入行</p> <p>平成9年8月 (株)徳島銀行（現(株)徳島大正銀行）入行</p> <p>平成14年2月 同行企画部次長</p> <p>平成18年7月 同行企画部副部長</p> <p>平成21年2月 同行企画部長</p> <p>平成22年4月 当社経営企画部副部長</p> <p>平成24年6月 (株)徳島銀行（現(株)徳島大正銀行）取締役<br/>執行役員企画部長</p> <p>平成27年8月 同行取締役人事部付部長<br/>当社経営企画部長</p> <p>平成28年6月 (株)徳島銀行（現(株)徳島大正銀行）取締役<br/>当社取締役経営企画部長</p> <p>平成29年3月 当社常務取締役経営企画部長（現任）</p> <p>（候補者とした理由）<br/>これまで当社の常務取締役として経営企画部門を担当しグループ全体の経営管理態勢の強化に大きな貢献を果たしてきた実績と銀行子会社での企画部門における幅広い経験等を踏まえ、引き続き、取締役として適任であると判断しました。</p>                                                                                                                                                                                                                          | 12,500株        |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                               | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 所持する当社株式の数 |
|-------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 5     | 喜岡 均<br>(昭和41年7月15日生)<br><br>再任<br><br>男性  | <p>平成元年4月 (株)日本債券信用銀行(現(株)あおぞら銀行)入行</p> <p>平成19年2月 (株)香川銀行入行</p> <p>平成19年8月 同行経営戦略部副長</p> <p>平成19年10月 同行事業サポート部副長</p> <p>平成21年4月 同行営業店統括部副長</p> <p>平成23年8月 同行市場金融部副長</p> <p>平成24年4月 同行東京支店長兼東京事務所長</p> <p>平成27年6月 同行執行役員総合企画部長<br/>当社経営企画部副部長</p> <p>平成30年6月 (株)香川銀行執行役員営業店統括部長<br/>当社グループ戦略部副部長</p> <p>令和元年6月 (株)香川銀行執行役員営業店統括部長兼個人営業企画部長</p> <p>令和2年6月 同行取締役営業店統括部長兼個人コンサルティング推進部長</p> <p>令和3年2月 同行取締役営業店統括部長兼営業店統括部公務室長兼個人コンサルティング推進部長</p> <p>令和4年2月 同行取締役営業店統括部長兼個人コンサルティング推進部長</p> <p>令和4年6月 同行取締役融資部長</p> <p>令和5年6月 同行常務取締役融資本部長</p> <p>令和6年6月 当社常務取締役リスク・コンプライアンス部長(現任)<br/>(候補者とした理由)<br/>令和6年6月の就任以降当社の常務取締役としてリスク・コンプライアンス部門を担当しグループ全体のリスク管理態勢及びコンプライアンス態勢の強化に大きな貢献を果たしてきた実績と銀行子会社での営業部門、融資部門における幅広い経験等を踏まえ、引き続き、取締役として適任であると判断しました。</p> | 5,500株     |
| 6     | 金岡 紀嘉<br>(昭和44年6月16日生)<br><br>新任<br><br>男性 | <p>平成4年4月 (株)香川銀行入行</p> <p>平成21年10月 同行伏石支店長</p> <p>平成23年7月 同行大阪北支店長</p> <p>平成26年4月 同行営業店統括部主任推進役</p> <p>平成27年4月 同行新居浜支店長</p> <p>平成30年6月 同行執行役員融資部長兼融資管理部長</p> <p>令和2年2月 同行執行役員本店営業部長兼兵庫町支店長兼本店営業部宮脇町出張所長</p> <p>令和2年6月 同行取締役本店営業部長兼兵庫町支店長兼本店営業部宮脇町出張所長</p> <p>令和3年2月 同行取締役本店営業部長兼兵庫町支店長兼本店営業部南新町出張所長兼本店営業部宮脇町出張所長</p> <p>令和4年6月 同行取締役事務システム部長<br/>当社経営企画部副部長</p> <p>令和5年6月 (株)香川銀行常務取締役管理本部副本部長兼事務システム部長</p> <p>令和6年6月 同行常務取締役管理本部長兼営業店検査室長(現任)<br/>(候補者とした理由)<br/>これまで当社の子会社である(株)香川銀行の執行役員、取締役及び常務取締役として営業店長や融資部門、事務・システム部門、営業店検査部門を担当してきた経験とそれに基づく豊富な知識等を踏まえ、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できることから、取締役として適任であると判断しました。</p>                                                                                                                              | 11,600株    |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                        | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 所持する<br>当社株式の数 |
|-------|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 7     | 長尾 純<br>(昭和44年2月22日生)<br><br>新任<br><br>男性           | <p>平成3年4月 (株)徳島銀行(現 (株)徳島大正銀行) 入行<br/> 平成17年2月 同行審査部次長<br/> 平成21年7月 同行東大阪支店長<br/> 平成24年7月 同行本店営業部副部長<br/> 平成27年2月 同行今治支店長<br/> 平成29年5月 同行本店営業部長 兼二軒屋支店長 兼徳島駅前支店長<br/> 令和元年6月 同行執行役員本店営業部長 兼二軒屋支店長 兼徳島駅前支店長<br/> 令和2年4月 同行執行役員審査二部長<br/> 令和5年9月 同行執行役員審査一部長<br/> 令和6年6月 同行常務執行役員審査一部長(現任)</p> <p>(候補者とした理由)<br/> これまで当社の子会社である(株)徳島大正銀行の執行役員及び常務執行役員として営業店長や審査部門の部長を担当してきた経験とそれに基づく豊富な知識等を踏まえ、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できることから、取締役として適任であると判断しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 4,000株         |
| 8     | 井上佳昭<br>(昭和35年8月20日生)<br><br>再任<br><br>社外<br><br>男性 | <p>昭和61年4月 大阪ガス(株)入社<br/> 平成23年4月 同社リビング事業部京滋リビング営業部長<br/> 平成25年4月 大阪ガス(株)理事リビング事業部リビング計画部長兼コンプライアンス統括<br/> 平成27年4月 大阪ガス(株)理事<br/> (株)リキッドガス(現 大阪ガスリキッド(株))取締役副社長<br/> 大阪ガスLPG(株)(現 (株)エネアーク関西)代表取締役社長<br/> 日商LPガス(株)取締役<br/> 平成29年4月 大阪ガス(株)理事事兵庫・姫路統括地区支配人兼兵庫地区支配人<br/> 平成30年4月 同社執行役員兵庫・姫路統括地区支配人兼兵庫地区支配人<br/> 令和3年3月 同社執行役員退任<br/> 令和3年6月 さくら情報システム(株)常勤監査役<br/> (株)アグニコンサルティング監査役<br/> (株)JOE監査役<br/> エスアイエス・テクノサービス(株)監査役<br/> 大阪ガスケミカル(株)常勤監査役(現任)<br/> JOカーボン(株)監査役(現任)<br/> (株)フルファイン監査役(現任)<br/> 大阪熱気化学(上海)有限公司監事(現任)<br/> ミナベ化工(株)監査役(現任)<br/> 水澤化学工業(株)監査役(現任)<br/> 台湾大阪瓦斯化学股份有限公司監察人(現任)<br/> (株)アドール監査役(現任)<br/> 当社取締役(現任)</p> <p>(候補者とした理由及び期待される役割の概要)<br/> 大手ガス会社において理事及び執行役員として業務執行に当たるとともに、同社グループ会社において代表取締役社長として直接企業経営に関与された経験を有していること、また、大手金融機関グループの情報システム会社において常勤監査役としてIT企業の経営に関与されていたことを踏まえ、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に貢献することが期待できることから、引き続き、社外取締役として適任であると判断しました。</p> | 一株             |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。  
2. 井上佳昭氏は、社外取締役候補者であります。  
3. 井上佳昭氏は、現在、当社の社外取締役でありますが、同氏の在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。  
4. 当社は、非業務執行取締役である井上佳昭氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。なお、同氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。  
5. 当社は、井上佳昭氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し同取引所に届け出しており、同氏の再任が承認された場合は、引き続き独立役員とする予定であります。  
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該保険契約の内容の概要是、事業報告の「2 会社役員に関する事項」中の「(5) 役員等賠償責任保険契約に関する事項」に記載のとおりであります。各取締役候補者の選任が承認された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は、次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

### 第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

監査等委員である取締役全員（4名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、監査等委員である取締役4名（うち社外取締役4名）の選任をお願いいたしましたと存じます。

本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名                                               | 現在の当社における地位    | 取締役会出席状況        | 監査等委員会出席状況       |                  |
|-------|--------------------------------------------------|----------------|-----------------|------------------|------------------|
| 1     | 多 田 ひとし<br>志<br><small>（戸籍上の氏名：梶野 佐也加）</small>   | 再任<br>社外<br>男性 | 取締役（社外取締役）監査等委員 | 25/25回<br>(100%) | 22/22回<br>(100%) |
| 2     | 富 家 さやか<br>佐也加<br><small>（戸籍上の氏名：梶野 佐也加）</small> | 再任<br>社外<br>女性 | 取締役（社外取締役）監査等委員 | 24/25回<br>(96%)  | 22/22回<br>(100%) |
| 3     | 武 田 真由美<br><small>（戸籍上の氏名：田辺 真由美）</small>        | 新任<br>社外<br>女性 | —               | —                | —                |
| 4     | 吉 澤 康 代                                          | 新任<br>社外<br>女性 | —               | —                | —                |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                                | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 所持する<br>当社株式の数 |
|-------|-------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1     | た だ ひと し<br>多 田 人 志<br>(昭和38年12月5日生)                        | <p>昭和57年4月 大蔵省四国財務局入局<br/> 平成24年7月 四国財務局総務部財務広報相談官<br/> 平成25年7月 四国財務局理財部金融監督第二課長<br/> 平成27年7月 四国財務局理財部主計課長<br/> 平成28年7月 四国財務局総務部総務課長<br/> 平成30年7月 近畿財務局理財部金融監督官<br/> 令和元年7月 四国財務局松山財務事務所長<br/> 令和3年7月 四国財務局管財部長<br/> 令和4年7月 四国財務局退職<br/> 令和5年6月 当社取締役【監査等委員】(現任)<br/> (候補者とした理由及び期待される役割の概要)<br/> <p>社外役員となること以外の方法で企業経営に関与された経験はありませんが、永年四国財務局等において銀行を始めとする金融機関の監督や地域経済関係業務に従事された経験を有しておられること、また、これまで当社の監査等委員である社外取締役としてその役割・責務を適切に果たしてきた実績等を踏まえ、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に貢献することができるから、引き続き、監査等委員である社外取締役として適任であると判断しました。</p> </p>                                                           | 1,400株         |
| 2     | とみ いえ さ や か<br>富 家 佐也加<br>(昭和53年1月12日生)<br>(戸籍上の氏名: 榎野 佐也加) | <p>平成15年11月 司法試験合格<br/> 平成16年4月 最高裁判所司法研修所<br/> 平成17年10月 弁護士登録<br/> アローズ法律事務所入所<br/> 平成25年10月 八木総合法律事務所入所<br/> 平成26年4月 碧海総合法律事務所開設(現任)<br/> 香川県弁護士会副会長<br/> 平成27年11月 香川県建設工事紛争審査会委員(現任)<br/> 平成30年1月 高松市入札監視委員会委員(現任)<br/> 平成30年7月 高松市教育委員会委員(現任)<br/> 令和3年4月 香川県感染症診査協議会委員(現任)<br/> 令和5年6月 当社取締役【監査等委員】(現任)<br/> 令和5年10月 香川紛争調整委員会委員(現任)<br/> (候補者とした理由及び期待される役割の概要)<br/> <p>社外役員となること以外の方法で企業経営に関与された経験はありませんが、弁護士としての豊富な経験と専門知識並びに高い法令順守の精神を有しておられること、また、これまで当社の監査等委員である社外取締役としてその役割・責務を適切に果たしてきた実績等を踏まえ、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に貢献することができるから、引き続き、監査等委員である社外取締役として適任であると判断しました。</p> </p> | 400株           |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                               | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 所持する<br>当社株式の数 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3     | <p>たけ だ ま ゆ み<br/><b>武 田 真由美</b><br/>(昭和54年4月5日生)<br/>(戸籍上の氏名: 田辺 真由美)</p> <p><b>新 任</b><br/><b>社 外</b><br/><b>女 性</b></p> | <p>平成14年10月 中央青山監査法人入所<br/>平成18年5月 公認会計士登録<br/>平成18年9月 あらた監査法人（現 PwC Japan 有限責任監査法人）入所<br/>平成23年4月 武田真由美公認会計士事務所開設（現在）<br/>平成23年6月 武田建設㈱取締役<br/>平成26年2月 税理士法人石川オフィス会計入社<br/>平成26年8月 香川県私学振興審議会委員（現任）<br/>平成26年9月 税理士登録<br/>平成27年6月 セーラー広告㈱監査役<br/>平成28年4月 香川県行政不服審査会委員（現任）<br/>令和2年6月 税理士法人橋川浩之事務所入所（現任）<br/>令和2年7月 武田建設㈱取締役（現任）<br/>令和3年6月 セーラー広告㈱取締役【監査等委員】（現任）<br/>令和6年6月 (株)香川銀行取締役【監査等委員】（現任）<br/>(候補者とした理由及び期待される役割の概要)<br/>地元中小企業の経営者として企業経営に関与されていること、公認会計士として各企業を監査しており、企業経営を統括する十分な見識を有しておられること、税理士として豊富な経験と専門知識を有しておられること、また、これまで当社の子会社である(株)香川銀行の監査等委員である社外取締役としてその役割・責務を適切に果たしてきた実績等を踏まえ、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に貢献することができるから、監査等委員である社外取締役として適任であると判断しました。</p> | 100株           |
| 4     | <p>よし ざわ やす よ<br/><b>吉 澤 康 代</b><br/>(昭和45年2月17日生)</p> <p><b>新 任</b><br/><b>社 外</b><br/><b>女 性</b></p>                     | <p>平成8年4月 (株)ヒューマンルネッサンス研究所入社<br/>平成18年4月 (株)コーポレイ特・ユニバーシティ・プラットフォーム入社<br/>平成22年6月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別研究講師<br/>平成23年4月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任講師<br/>平成25年12月 香川大学大学院地域マネジメント研究科専任講師<br/>平成29年4月 香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授<br/>令和元年12月 香川県財政改革推進会議（現 行政経営推進会議）副議長（現任）<br/>令和2年4月 高松市自治推進審議会委員（現任）<br/>令和3年4月 厚生労働省「地域雇用活性化推進事業」地域雇用活性化支援アドバイザー（現任）<br/>令和3年7月 丸亀市行政改革推進委員会委員・会長（現任）<br/>令和6年4月 香川大学大学院地域マネジメント研究科教授（現任）<br/>(候補者とした理由及び期待される役割の概要)<br/>直接企業経営に関与された経験はありませんが、大学院教授として地域活性化に貢献するマネジメントや地域政策に関する専門知識・人材育成等に精通しておられることを踏まえ、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に貢献することができるから、監査等委員である社外取締役として適任であると判断しました。</p>                                                                   | 一株             |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 多田人志氏、富家佐也加氏、武田真由美氏、吉澤康代氏は、社外取締役候補者であります。
3. 当社は、多田人志及び富家佐也加の両氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。なお、両氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。また、武田真由美及び吉澤康代の両氏の選任が承認された場合には、当社は両氏との間で、上記と同様の契約を締結する予定であります。
4. 多田人志及び富家佐也加の両氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役でありますが、両氏の在任期間は、本総会終結の時をもって各々2年となります。なお、武田真由美氏は、現在当社の子会社である㈱香川銀行の業務執行でない役員（取締役監査等委員）であります。また、武田真由美及び吉澤康代の両氏につきましても、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し同取引所に届け出しており、両氏の再任が承認された場合は、引き続き独立役員とする予定であります。また、武田真由美及び吉澤康代の両氏につきましても、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、両氏の選任が承認された場合には、独立役員として指定する予定であります。
5. 当社は、多田人志及び富家佐也加の両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し同取引所に届け出しており、両氏の再任が承認された場合は、引き続き独立役員とする予定であります。また、武田真由美及び吉澤康代の両氏につきましても、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、両氏の選任が承認された場合には、独立役員として指定する予定であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該保険契約の内容の概要是、事業報告の「2 会社役員に関する事項」中の「(5) 役員等賠償責任保険契約に関する事項」に記載のとおりであります。各監査等委員である取締役候補者の選任が承認された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は、次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

(ご参考) スキル・マトリックス (取締役会が備えるべきスキル・専門性)

社内取締役 (候補者を含む。) が経験 (担当役員又は所管部長等) を有する分野、社外取締役 (候補者を含む。) に特に期待する分野は、以下のとおりであります。

| 氏名          |                        | 企業経営／<br>経営戦略 | コーポレート<br>ガバナンス | 法務／<br>リスク管理 | 財務／<br>会計 | 金融／<br>経済 | サステナ<br>ビリティ | 地方創生／<br>営業／<br>顧客支援 | 人事／<br>人材育成 | IT／<br>デジタル | 市場運用 |
|-------------|------------------------|---------------|-----------------|--------------|-----------|-----------|--------------|----------------------|-------------|-------------|------|
| 監査等委員でない取締役 | 中村 武                   | 男性            | ○               | ○            | ○         | ○         | ○            | ○                    | ○           | ○           | ○    |
|             | 板東 豊彦                  | 男性            | ○               | ○            | ○         | ○         | ○            | ○                    | ○           | ○           | ○    |
|             | 有木 浩                   | 男性            | ○               | ○            | ○         | ○         | ○            | ○                    | ○           | ○           | ○    |
|             | 藤井 仁三                  | 男性            | ○               | ○            |           | ○         | ○            | ○                    |             |             |      |
|             | 喜岡 均                   | 男性            | ○               |              | ○         | ○         | ○            | ○                    |             |             |      |
|             | 金岡 紀嘉                  | 男性            | ○               |              | ○         |           |              | ○                    | ○           |             | ○    |
|             | 長尾 純                   | 男性            |                 |              |           |           |              | ○                    | ○           |             |      |
| 監査等委員である取締役 | 井上 佳昭                  | 社外<br>男性      | ○               | ○            |           |           |              |                      |             | ○           |      |
|             | 多田 人志                  | 社外<br>男性      |                 | ○            |           |           | ○            | ○                    |             |             |      |
|             | 富家 佐也加<br>(戸籍上: 梶野佐也加) | 社外<br>女性      |                 | ○            | ○         |           |              | ○                    |             |             |      |
|             | 武田 真由美<br>(戸籍上: 田辺真由美) | 社外<br>女性      | ○               | ○            |           | ○         |              |                      |             |             |      |
|             | 吉澤 康代                  | 社外<br>女性      |                 | ○            |           |           |              |                      | ○           | ○           |      |

※スキル・専門性の詳細

| スキル・専門性      | 詳細                                    |
|--------------|---------------------------------------|
| 企業経営／経営戦略    | 企業経営経験の有無、経営戦略立案・実行に関する専門性            |
| コーポレートガバナンス  | コーポレートガバナンス (企業統治・経営管理) に関する専門性       |
| 法務／リスク管理     | 法務、リスクマネジメントに関する専門性                   |
| 財務／会計        | 財務、会計に関する専門性                          |
| 金融／経済        | 金融、地域経済に関する専門性                        |
| サステナビリティ     | ESG、SDGs、環境保全、公正取引、危機管理に関する専門性        |
| 地方創生／営業／顧客支援 | 地方創生、法人・個人営業、営業戦略、融資審査、企業再生・支援に関する専門性 |
| 人事／人材育成      | 人事・労務管理、人材育成、人権に関する専門性                |
| IT／デジタル      | IT、デジタルに関する専門性                        |
| 市場運用         | 市場運用に関する専門性                           |

## 第4号議案 取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

当社の取締役（監査等委員である取締役を除く）の報酬等の額は、平成27年6月26日開催の第5期定時株主総会において年額2億5,000万円以内（うち社外取締役分は年額5,000万円以内。なお、役員賞与を含み、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まない。）とすること、また、これとは別枠で株式報酬型ストック・オプションとしての新株予約権に関する報酬等の額を年額7,000万円以内とすることにつきご承認いただいておりますが、今般、当社の取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。以下「対象取締役」といいます。）を対象として、株価上昇によるメリットと株価下落によるリスクを株主の皆さまと共有し、これまで以上に株主の皆さまとの価値共有を進め、中長期的な業績向上と企業価値向上へのインセンティブ効果をより一層高めることを目的として、上記の報酬枠とは別枠で、対象取締役に対し、譲渡制限付株式の付与のための金銭報酬債権を報酬として支給することにつきご承認をお願いいたします。なお、本議案が承認可決された場合には、既に付与済みのものを除き、現行の株式報酬型ストック・オプション制度は廃止することとし、今後、株式報酬型ストック・オプションとしての新株予約権の新たな発行は行わないものといたします。

対象取締役は、本議案に基づき支給される金銭報酬債権の全部を現物出資財産として給付して、当社の普通株式の発行又は処分を受けるものとし、本議案に基づき対象取締役に対して譲渡制限付株式の付与のために支給する金銭報酬の総額は、上記の目的を踏まえ相当と考えられる金額として、年額4,200万円以内といたします。また、本議案に基づき対象取締役に対して発行又は処分される当社の普通株式の総数は年間140,000株以内といたします。ただし、当社の発行済株式総数が、株式の併合又は株式の分割（株式無償割当てを含みます。）によって増減した場合は、上記の上限株式数はその比率に応じて調整されるものといたします。

なお、当該発行又は処分の1株当たりの払込金額は、各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社の普通株式の終値（同日の取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値）を基礎として、対象取締役に特に有利にならない範囲において取締役会にて決定いたします。

また、各対象取締役への具体的な支給時期及び配分につきましては、取締役会において決定することといたします。

なお、現在の対象取締役は7名であり、第2号議案が原案どおり承認可決されると、引き続き対象取締役は7名となります。

また、本議案に基づく譲渡制限付株式の付与に当たっては、当社と対象取締役との間で、概要、以下の内容を含む譲渡制限付株式割当契約（以下「本割当契約」といいます。）を締結するものといたします。

- (1) 対象取締役は、本割当契約により割当てを受けた当社の普通株式（以下「本割当株式」という。）について、本割当株式の交付日から当該対象取締役が当社の取締役その他当社の取締役会で定める地位を退任する日（ただし、退任後1か月以内で当社の取締役会が別途定めた日があるときは、当該日）までの期間（以下「譲渡制限期間」という。）、譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならない（以下「譲渡制限」という。）。
- (2) 対象取締役が当社の取締役会が定める期間（以下「役務提供期間」という。）が満了する前に上記(1)に定める地位を退任した場合には、当社の取締役会が正当と認める理由がある場合を除き、当社は、本割当株式を当然に無償で取得する。
- (3) 当社は、対象取締役が、役務提供期間中、継続して、上記(1)に定める地位にあったことを条件として、本割当株式の全部について、譲渡制限期間が満了した時点をもって譲渡制限を解除する。ただし、対象取締役が、上記(2)に定める当社の取締役会が正当と認める理由により、役務提供期間が満了する前に上記(1)に定める地位を退任した場合には、譲渡制限を解除する本割当株式の数を、必要に応じて合理的に調整するものとする。
- (4) 当社は、譲渡制限期間が満了した時点において上記(3)の定めに基づき譲渡制限が解除されていない本割当株式を当然に無償で取得する。
- (5) 当社は、譲渡制限期間中に、対象取締役が法令、社内規則又は本割当契約の違反その他本割当株式を無償取得することが相当である事由として当社の取締役会で定める事由に該当した場合、本割当株式を当然に無償で取得する。
- (6) 上記(1)の定めにかかわらず、当社は、譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する事項が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要しない場合においては、当社の取締役会）で承認された場合には、当社の取締役会の決議により、合理的に定める数の本割当株式について、当該組織再編等の効力発生日に先立ち、譲渡制限を解除する。
- (7) 上記(6)に規定する場合においては、当社は、上記(6)の定めに基づき譲渡制限が解除された直後の時点においてなお譲渡制限が解除されていない本割当株式を当然に無償で取得する。

### 【譲渡制限付株式を付与することが相当である理由】

本議案は、対象取締役に、株価上昇によるメリットと株価下落によるリスクを株主の皆さんと共有し、これまで以上に株主の皆さんとの価値共有を進め、中長期的な業績向上と企業価値向上へのインセンティブ効果をより一層高めることを目的として、対象取締役に対して譲渡制限付株式の付与のための金銭報酬債権を報酬として支給するものであります。

当社は令和3年2月16日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除きます。）の個人別の報酬等の内容についての決定に関する方針を決定しており、その概要是事業報告の「2 会社役員に関する事項」中の「(2) 会社役員に対する報酬等 ⑤役員報酬等の内容の決定に関する方針等」に記載のとおりであります。本議案をご承認いただいた場合は、本議案に沿った形で当該方針を変更することを予定しております。また、本議案に基づき1年間に発行又は処分される株式数の上限の発行済株式総数（自己株式を除く。）（令和7年4月30日時点）に占める割合は0.07%とその希薄化率は軽微であります。

そのため、本議案の内容は相当なものであると判断しております。

### （ご参考）

当社は、本議案が承認されることを条件に、当社の子会社である株式会社徳島大正銀行及び株式会社香川銀行の取締役（社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。）に対しても、当社の対象取締役に対するものと同様の譲渡制限付株式報酬を支給する予定であります。

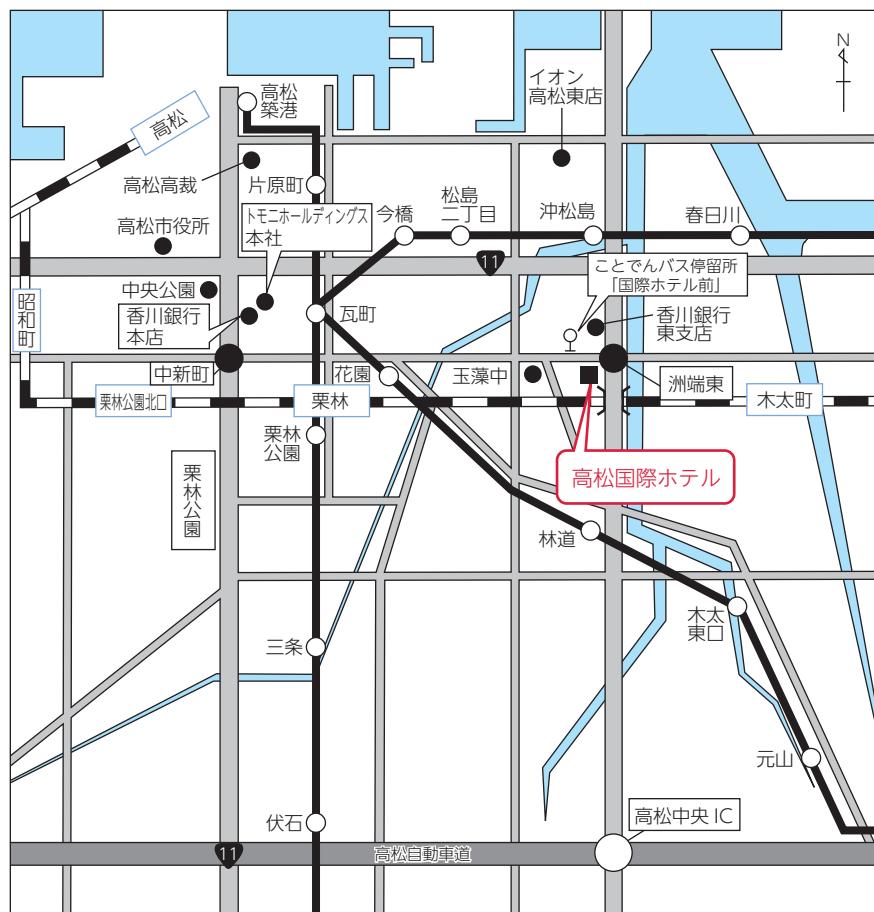
以上

# 株主総会 会場ご案内図

## 高松国際ホテル 新館2階瀬戸の間

香川県高松市木太町2191番地1

電話 (087) 831-1511 (代表)



J R 高松駅から

- タクシー 約15分
- 路線バス 約20分

ことでん瓦町駅から

- タクシー 約10分
- 路線バス 約10分

高速道路から

- 高松自動車道「高松中央 IC」より車で約10分